



第23回まちの駅オンライン全国大会

コロナに負けるな！全国のまちの駅仲間とオンラインでつながろう！！

今年は、まちの駅としてはじめてのオンライン全国大会ですよ。

プログラムは「まちの駅ネットワークみつけ」が計画・準備してきたものを活かします。

オンライン会議ですので、都合に合わせた参加も可能です。全国の各地のまちの駅仲間と交流の輪を広げましょう。

開催日：令和3年11月9日（火）
フォーラムの部 13：00～17：00
オンライン交流会 17：30～19：00

形式：Zoomによるオンライン方式（定員300人）※申し込み後にURLを通知

参加費：無料

プログラム ※多少変更する場合があります。

＜前半＞ 13:00～

■オープニング

■基調講演「人口減少下におけるまちの駅の役割を考える」

講師：鯉江康正氏（長岡大学副学長）& 鯉江ゼミの学生

■報告①「まちの駅ネットワークみつけの紹介」

＜後半＞ 15:00～

■報告②「各まちの駅からの活動報告・近況報告」

■グループ別自由懇談

■全体情報交換

・鹿児島まちの駅連絡協議会から次回の全国大会予告

・まちの駅ネットワークみつけからプレゼント付きクイズの出題

■オンライン交流会 ※飲み物&食べ物は各自準備ください。

裏面にある「見附の美味しいものセット」をぜひご注文ください！



鯉江康正氏プロフィール

1958年、愛知県生まれ。専修大学大学院経済学研究科修士課程修了。1982年、民間シンクタンク「(株)ライテック」入社。1994年長岡短期大学専任講師に就任、2001年長岡大学助教授、2005年教授、2016年副学長/教授に就任、現在に至る。見附市ガス事業譲渡先選定委員会委員、長岡市持続可能な行財政のあり方に関する有識者懇談会委員等公職も多数。専門は地域経済学、計量経済学。『社会科学の学び方』（朝倉書店）、人口減少問題等に関する全国市区町村アンケート調査、「まちの駅」をフィールドとした学生活動とそれによる学生の成長記録など、著書・論文多数。

鯉江ゼミナール

2007年から「まちの駅」をフィールドとして、調査・研究活動を行っており、新潟県内にある約130の「まちの駅」に訪問してパネルを作成し、各まちの駅を紹介してきた。

